

令和2年度の主な事業を報告します

新型コロナウイルス感染症対策

アマノギフト事業(1億2545万円)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている高齢者に、協力事業者が市内で取り扱う商品又は提供するサービスを掲載したカタログギフトを送付し、高齢者と市内事業者を支援しました。

新型コロナウイルス感染症対策子育て世帯応援給付金の給付(1億2817万円)

学校等の臨時休業や保育園等の登園自粛などの影響を受けている子育て世帯を、市独自に支援するため、0歳から高校1年生までを対象に、1人につき1万円を支給しました。

「新しい生活様式」普及促進協力金の交付(7541万円)

国の提唱する「新しい生活様式」の早期普及啓発に協力いただくとともに、具体的な取組を実践した市内中小企業者等の事業継続を下支えするため、市独自の協力金を交付しました。

特別定額給付金の給付(89億5139万円)

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、迅速かつ的確に家計への支援を行うため、1人当たり10万円を支給しました。

新型コロナウイルスワクチン接種事業(2739万円)

市民を対象に安全で円滑にワクチン接種ができる環境を整備しました。

心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち

病児病後児保育の拡充(1150万円)

あま市民病院に加え、新たに民間医療機関で実施しました。

安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち

防災ハザードマップの見直し・配布(626万円)

新たな基準に基づいた防災ハザードマップを作成し、全戸配布しました。

木田排水機場調整池の整備(1億1265万円)

木田駅周辺の浸水被害を軽減するため木田排水機場調整池の拡張工事を行いました。

五条広域事務組合の斎場建設への負担金(6億2147万円)

五条広域事務組合が施工する斎場建設に対し、負担金を支出しました。

郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち

小中学校ICT化の推進(7億8053万円)

国が提唱する「GIGAスクール構想」の実現に向けて、市内小中学校の児童生徒1人に1台のタブレット端末を整備しました。

自らの力で歩み続ける、活力のあるまち

新庁舎の整備(12億0788万円)

令和5年5月開庁に向け、新庁舎整備工事を進めました。



アマノギフト



五条川斎苑



タブレット端末を活用した授業